

一般財団法人 榛名荘 介護老人保健施設 あけぼの苑

ライフあけぼの

令和5年5月号

No.80



新年度のご挨拶

特集1 NST 認定施設になりました

特集2 新年度新体制のご紹介

口腔ケアの取組

★行事紹介・新入職員の紹介・あけぼのトピック

新年度のご挨拶

施設長 南雲俊之



令和5年、新年度が始まりました。

今年は、3月中に満開となった桜をはじめ、多くの木々が例年より早く花を咲かせ、新たな時代の到来を感じさせる4月となりました。地域の皆様におかれましては、進学に就職にとお喜びのことと拝察いたします。

あけぼの苑では、しっかり食べることが自立の第一歩と位置付け工夫を重ねてまいりました。その努力が認められ、令和5年4月1日、日本臨床栄養代謝学会より NST 栄養サポートチーム稼働施設に認定していただくことができました。あけぼの苑では、これを励みとして、地域の皆さんの自立支援のため、今まで以上に取り組んで行く所存でございます。

一方、依然としてコロナ禍にはありますが、5月の連休明けには一層の制限緩和が想定されています。その反面、専門家からは、第9波、それも第8波より大規模な第9波の可能性が指摘されております。利用者の大半が高齢者であるあけぼの苑にとっては頭の痛いところではございますが、感染対策は継続しつつ、地域と施設の接点を広げていかなければいけない時期に差し掛かっていると考えております。

地域のみな様には、これからも一層のご理解と、ご指導、ご鞭撻を賜ることをお願いして、新年度の挨拶に代えさせていただきます。

NST 認定施設になりました

あけぼの苑は昨年 NST(栄養サポートチーム)の認定施設に申請をし、令和5年4月より、認定施設となりました。今後は、より一層、食事などの栄養改善サービスに力を入れていきたいと思っております。



新入・異動職員紹介

新たに、あけぼの苑の仲間となった職員を紹介します。

1 氏名

2 職種

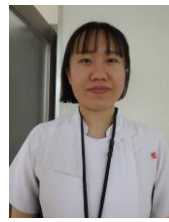
3 特技・趣味

4 一言



- 1 矢野 玲奈
- 2 社会福祉士
- 3 手芸

4 5月に榛名荘病院地域連携室から異動して参りました。一日でも早く皆様のお力になれるよう頑張りますので、よろしくお願い致します。



- 1 田島 亜美
- 2 理学療法士
- 3 バスケット、音楽鑑賞

4 入職したばかりで、ご迷惑をお掛けすること多いかと思いますが、持ち前の笑顔で精一杯頑張ります。よろしくお願い致します。



- 1 セプティアン サプトラ (ティアン)
- 2 介護福祉士
- 3 音楽を聴くこと

4 職場でいい雰囲気を作れるよう、一緒に仕事している職員さんに笑顔を出し、頑張っている様子を見ていきます。また、利用者様に対して、毎日元気で笑顔を出し、明るくてやさしい介護福祉士になりたいと思います。



- 1 片木 紀衛
- 2 看護師
- 3 温泉巡り

4 総合ケアセンター訪問看護から異動してきました。働けることに感謝しながら頑張っていきますので、よろしくお願い致します。

認知専門棟での口腔に対する現状



歯が有る事で食べる事や会話ができお口を維持しています。
しかし年を重ねる中でむし歯や歯周病に罹患し歯を失ってしまいます。歯を失ったままになる事で、

口の中に変化が現れ噛む事ができず舌を使うようになってしまう。噛めずに飲み込んでしまう、顎が下がり口が開いて舌が突出してしまうなど食事が上手に食べられない可能性があり又、誤嚥のリスクも高くなります。

そこで重要なのは「入れ歯(取り外し)」です。

入れ歯を入れる事で歯と同じ働きをします。

ところが、認知専門棟の利用者様の中では入れ歯を外して失くす事や落として壊してしまう事など多々あります。

新しい入れ歯の作成を考え歯科に受診しますが、歯科医師の言葉に理解できず、作成を断念せざるを得ない事があります。

ですから毎日の生活の中で、多職種と連携し、一人一人のお口の状態を美味しいご飯が食べられます様に協力していきます。

歯科衛生士 濱名早苗



あけぼの苑 新体制のご紹介

あけぼの苑では新年度を迎え、各部門の管理体制を一新しました。各部門の管理者をご紹介します。



緑川副介護長 ・ 黒田介護長 ・ 織田介護長・ 小林統括師長

今年度より東棟の介護長に就任しました織田直人です。今までの良い所を引き継ぎ、ご利用様がより過ごしやすく、職員がより働きがいのある、楽しい施設になるよう頑張っていきますのでよろしくお願い致します。

今年度東西通所の統括師長に就任しました小林容子です。苑の体制は大きく変わりますが、今まで大切にしてきたことを忘れずに、あけぼの苑がより良くなっていくように努力していきます。ご協力の程、よろしくお願いいたします。

あけぼの苑西棟の介護長を拝命いたしました黒田正人です。

西棟は認知専門棟でありますので、職員一同、協力しながら認知症の方への接し方を日々学び、より良いサービスが提供出来るように努力していく所存でございます。

通所リハ管理者の緑川です。合言葉は「**あんじゃねえ。なっからせっこういいだんべ。**」です。住み慣れた場所で心配なく生活できるように、そこに携わるスタッフも元気に働くそんなあけぼの苑を目指していきたいと思います。これからも宜しくお願いします。

西棟 行事紹介



獅子になじられるで、
『桜が来る』との事で、
皆さん積極的になじられ
たり触ったりしてしまし
た。獅子舞の迫力に圧倒さ
れながらも、笑顔で楽しま
れていました。
獅子舞になった職員は、
汗だくで頑張りました。
お誕生日の利用者様は、
職員力作の紙製の手作り
ケーキにて、お祝いさせて
頂きました。



ファッションショー 開催！！



西棟ファッションショーが
開催されました。女性の利用者様は、
ネイルや化粧をして華やかさを演出。
男性利用者様は、マフラーや帽子を
テーマにし、コーディネート。
皆さんいつも以上に
キラキラと笑顔輝いていました。
利用者様、職員共々で盛り上がり、
楽しみました。



東棟 行事紹介[R5.1~R5.4]



利用者様と職員の交流会を行ない、利用者様からの要望をお聞きし交流を深めました。「パンが食べたい」「ドライブに行きたい」など普段聞けない気持ちや、聞くことが出来、大変重要なコミュニケーションの機会になったと実感しました。

利用者様の要望を聞く為の交流会



職員が獅子舞に変身して利用者様の間を練り歩き一緒に写真を撮って、今年一年が良い年になるようお願いしました。また、おやつのお汁粉を美味しく召し上がって頂き利用者様の沢山の笑顔が見られました。

お正月



お花見

今年もあけぼの苑の桜は見事に満開になりました。好天の中桜の木の下でお花見会を行ない、おやつのお酒を召し上がって頂きました。



ひなまつり

ひな人形の起源についてお話ししたり、利用者様一人ひとりがひな人形になって頂き写真を撮ったり、歌を歌ったりして楽しいひな祭りの雰囲気味わって頂きました。おやつにはあられと昆布茶を提供させていただき大変喜んで頂きました。



アルバム・写真たてについて

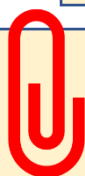
今年の四月から、誕生日プレゼントに、苑での生活を記録した写真を収納したアルバムを作成して差し上げることにしました。またシヨートステイを繰り返す利用者様には写真立をお渡しし、ご利用者様だけでなくそのご家族にもコロナ禍での苑での生活を知って頂く手段とさせていただくことにしました。更に正面玄関に面会に見えたご家族様にアルバムを用意しましたので、お気に入りの写真があれば、職員に声をかけお持ち帰り頂きたいと思っています。





ノーリフティングケアの取組

あけぼの苑では、『持ち上げない、引きずらないケア』ノーリフティングケアを取り入れています。取り組みを始めて3年が経過し、毎年取り組み内容を各部署の担当者が発表する、発表会を実施しています。昨年度の取り組みについて、6月2日に発表会を行います。次号では、その内容についてもお伝えできればと思っています。



編集後記

表紙の写真は、過去のものに比べると、やや地味な写真になったかとも思います。春と言えば桜が真っ先に思い浮かび、あけぼの苑、榛名荘病院の桜は、職員が自慢に思う程、美しい景色です。その為、この季節を象徴する写真と言えば満開の桜なのですが、今回はあえて新緑の青空を表紙に添えました。

個人的にはこの新緑の青々とした緑が好きです。子どもの頃のゴールデンウィークの楽しい思い出も相まって、この緑の風景を見ると幸せな気持ちに包まれます。

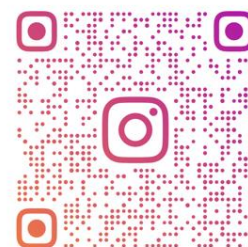
写真を撮影したのは、雨の日の翌日でした。雨で洗い流したような清々しい青空、そして生命力を感じさせる緑。

今年はあけぼの苑にとっては、大きな変化の年です。その春の始まりに、何か決意のようなものを感じる。そんな思いを込めてみました。

(松澤)

インスタやってます

インスタグラムに日々の取り組みなどアップしていきますので、ぜひフォローをお願いします。



AKEBONOEN



<発行>

一般財団法人榛名荘 介護老人保健施設あけぼの苑

住所:群馬県高崎市中室田町 2258-1

電話:027-384-8612